

(34×17)+7

エドモンと
天草が冬木市で
何故か7歳の士郎と
一緒に住んでる本



※こういう格好の本です。
(微妙にカルデアの服と違う)



R18

(34×17)+7

エドモンと
天草が冬木市で
何故か7歳の士郎と
一緒に住んでる本



※こういう格好の本です。
(微妙にカルデアの服と違う)



そういえば

天草がつくって
くれるごはんって
だいたいあまいけど、
あまいもの
すきなのか？

え？

甘党とかではない
ですけど…
お砂糖多かったですか？

ううん？

おれは別に
ふつうかなって
思うんだけど…

味にうるさい
冬木のトラが…

ああ、
タイガですか

うーん…

ではちよつと
お砂糖、
控えますね…

ああ、地域差か…
こういう時
ちゃんと聖杯が
働いてないと
不便ですね



金目鯛の
グラッセでも
作る気か？

言われた傍から
なんだその
砂糖の山は、

そうですね、
冬木とあちらでは
砂糖の使用量が
違うんでしたっけ



出たな

味にうるさい
フランスの虎

何の話だ



あ！

エドモン、
しゅくだい
みてよ！

砂糖
没収

後にしろ、
七面倒臭い事に
英雄王に
呼び出されて
いるからな。

英雄王に？

2Pで終わってる漫画
なのですが、これから
はじまったネタなので

商船会社社長エドモン(三十四)



意外と打たれ弱い



ムニエル



「だってあなた、タコ嫌いじゃないですか」

「タコは嫌いと言っていない」「え、タコを食べるんですか？」





—信じられん



しかモヨダし
までたかてミ

何故コイツは
本人の居ない間に
他人のベッドで
堂々と熟睡できる
んだ…

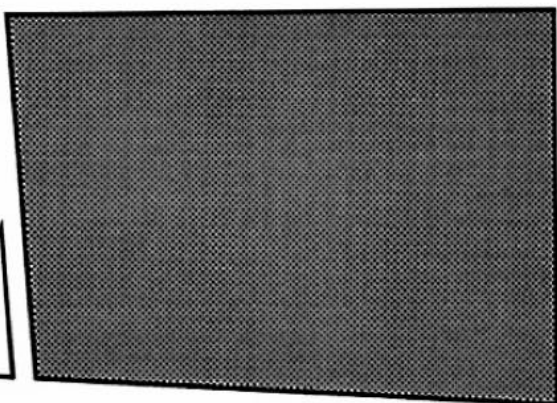
他人のベッドを
勝手に使ったら
どうなるか教えて
やらねばならんか？

←次のページからこれの書き下ろしの続きです

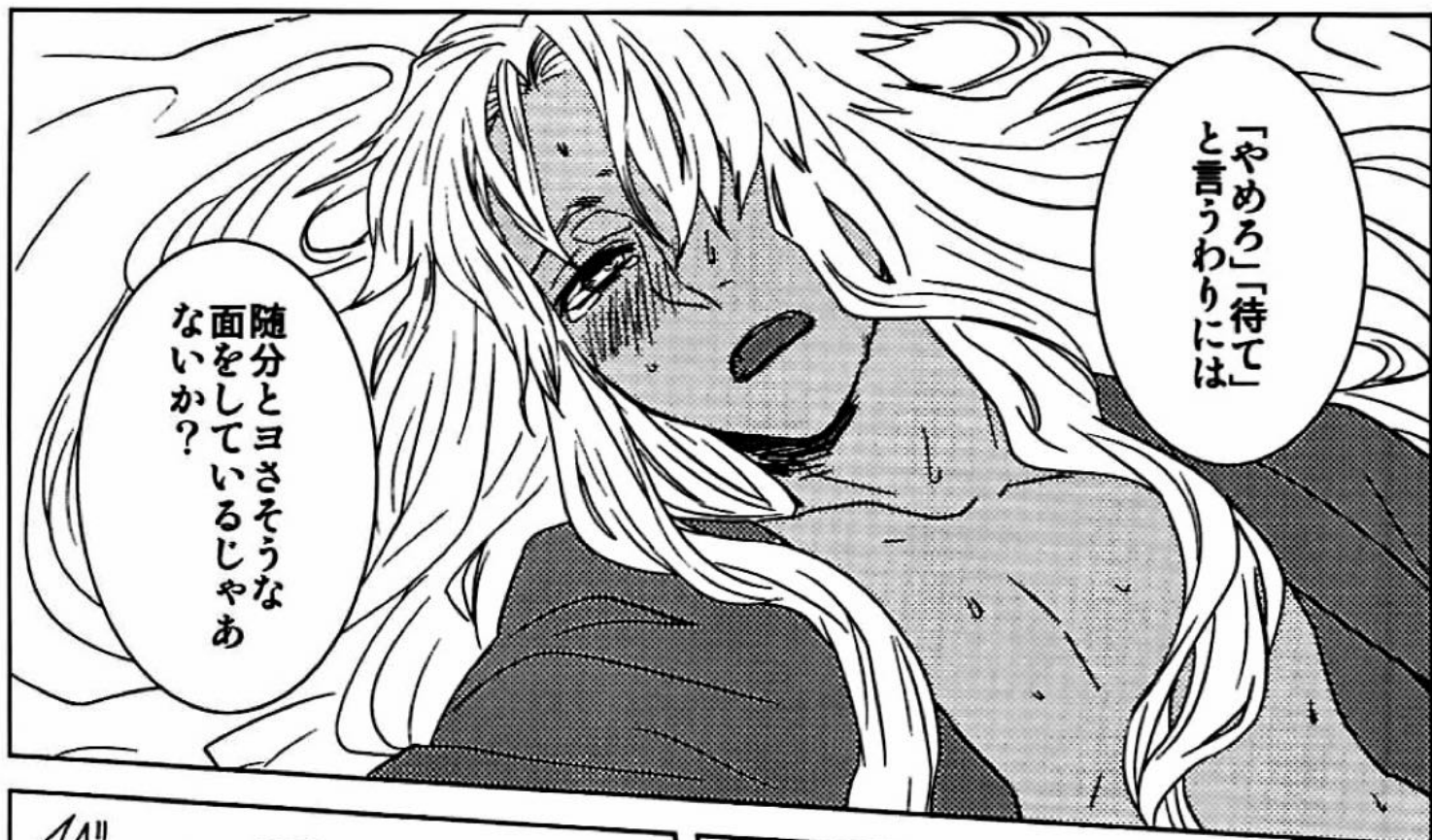


↑ジャンヌへのお土産

……う、



何故俺のベッドで
悠々と情眠を貪って
いた奴の言うことを
聞かねばならん？



「やめろ」「待て」と言うわりには

随分とヨさそうな面をしているじゃないか？



だれの…

せらと…っ

ああ、誰のせいかと？



…れの、

ンン？



う、そ…
深いっ

だろうな、
全部挿入れて
やったからな



あ…ッ

面白いことを
言うな貴様は

誰のせい、か



う…

貴様のせいだぞ



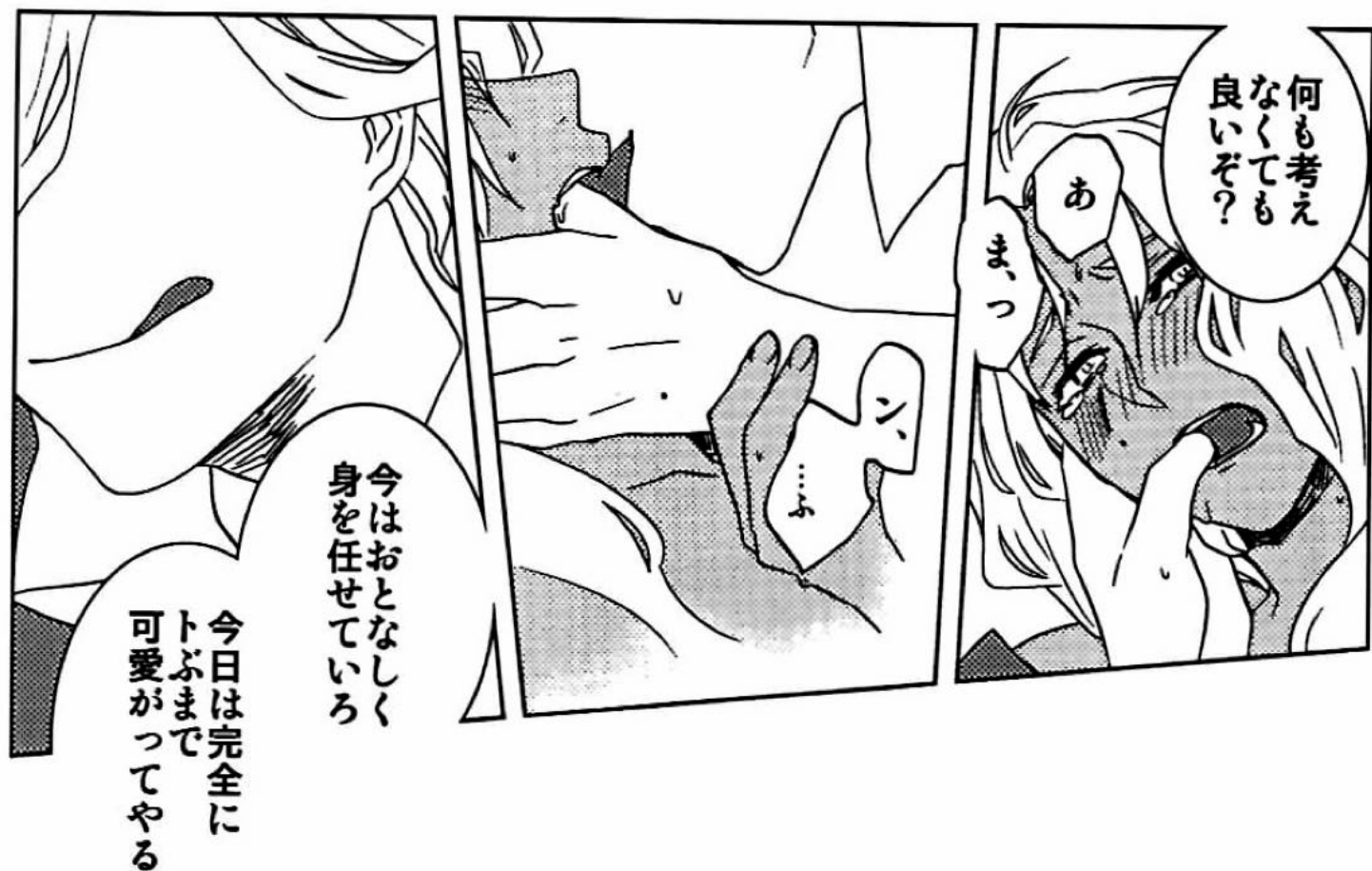
そう、お前の。

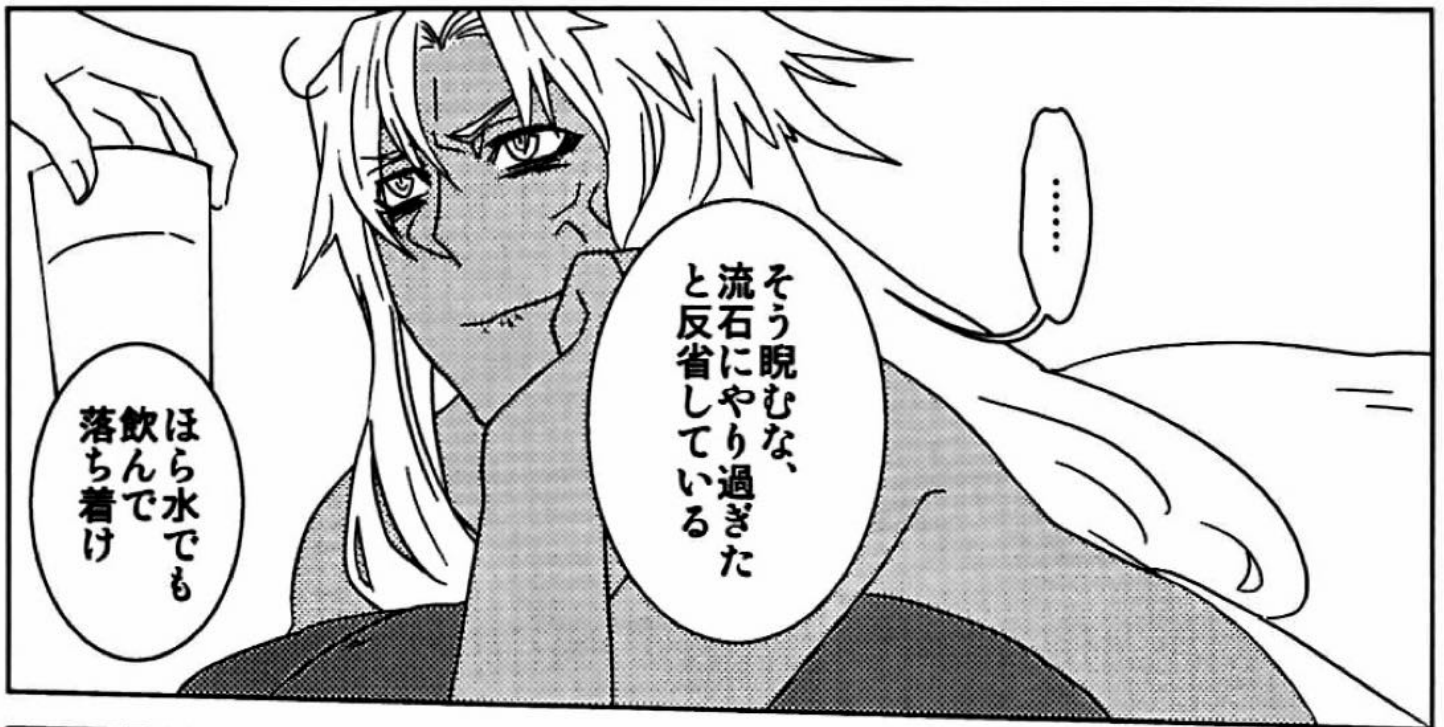
しかしどうせ
今の思考能力では
何もわからない
だろう？



おれ、の？

無自覚での
事ならば酷なことだ
と、今までは容赦して
やっていたが





そう睨むな、
流石にやり過ぎた
と反省している

ほら水でも
飲んで
落ちて



う…
のどに、
しみずが

あれだけ派手に
喘げば例え
商売女でも
喉がやられる

だれのせいで
こうなったと
おもいますか？



俺は「喘いでくれ」
…等とは頼んで
いないから知らんな

しんっ

カルデアに戻ったら
真っ先に修練場で
のしてあげますよ

戻ればな。

未だ俺たちの
もと居た世界とは
音信不通だ

マスターや
ロマニも探しては
居るんだろうが

この、俺たちのいる
世界線の冬木市と
行き来出来るのは

……
並行世界のカルデア
で召喚されたという
旗の聖女くらいで――

一体いつ、戻れる
ことやら、皆目
検討もつかないが

貴様はこの世界の
この生活が随分と
気に入っている
見える

それは……

私に帰る気がない
から、帰れないんだ
と言われていて
ように聞こえますか？

ここは私の
生まれた国ですし
別の世界線では
この地で暫く暮らして
居た、という記憶も
あります

家主の少年だって
いい子で、出来る事
ならば成長を
見守りたい。

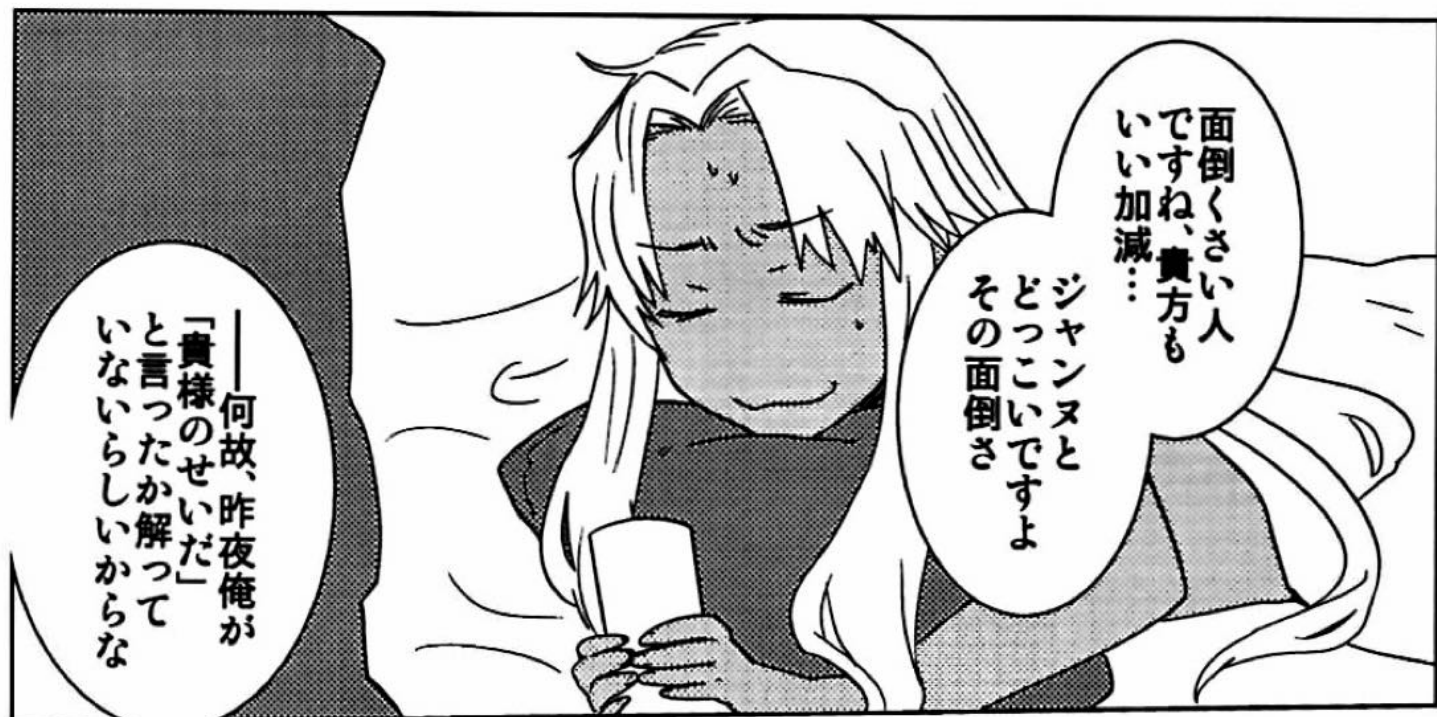
でも、この世界は
私やあなたには
幻の世界でしかない

だとしたら、
帰りたいし、
帰るしかない
でしょう

この回答で
ご不満ですか？

ご不満
みたいですね

おもいっきり。



面倒くさい人
ですね、貴方も
いい加減…

ジャンヌと
どっこいですよ
その面倒さ

—何故、昨夜俺が
「貴様のせいだ」
と言ったか解って
いないらしいからな



貴様の
その頭は
飾りか？

昨夜から厭に
嗜み付きますね

そう、生きて
いた頃から、
「頭」としては
お飾りでしたよ

俺はこの
生活は
嫌いではない



—はあ、
それは意外な…

この家のガキも
嫌いではないし、
貴様の作る飯も
嫌いではない

アレは、まあ……
決して食えた物
ではないがな

ただ、あのがキと
二人どうでもいい事に
一喜一憂している
貴様を見るのは
気分がいい。

ここはカルデア
ではないし、
修正すべき
特異点でもない

この冬木で、
俺の前でくらい
もつと年相応の
顔をしている

士郎を迎えに
行ってくる。

戻るまでに
服を着ておけ

え？
それって、
どういう……

ズ
ウ
ッ



何なんだ
あの人

……カルデアじゃ
「愛など、捨てた」
とか言ってた癖に、

すっかり持つてる
じゃないか、あの人……

しかも、
言い逃げなんて、
困るなあ……
そういう感情、

あいにく
そういうできごとは、
いきてたころから
わたしには
「えん」がなかったので。



hajime/dix
2016.07.31

Edmond Dantès*Shiro Amakusa